

# 記入例とご注意

(※申請書は5年旅券用と10年旅券用があります)  
ただし、旅券の記載事項に変更がある方、査証欄に余白のなくなった方で現在の旅券と有効期間が同一の旅券を申請する場合は残存有効期間同一旅券用となります。

- 黒・濃い青色のボールペン又は黒インクで記入してください。
- 機械で読み取りますので、折ったり、汚したりしないでください。
- 記入ミスをした場合は、修正液等を使わずに二重線で抹消して訂正してください。ただし、所持人自署の訂正はできません。

漢字で書く場合      ローマ字で書く場合      幼児等ひらがなで書く場合

〈所持人自署の例〉

万代 瘦	Wataru Bandai	ばんだいわたる
------	---------------	---------

**所持人自署**  
サインとして、そのまま旅券に転写されます。必ず申請者本人が署名(サイン)してください。

**(代理記名について)**  
申請者が未就学の乳幼児又は身体の障害等で署名が困難な場合には、次の順位で代筆ができます。  
①法定代理人  
②配偶者  
③渡航の同行者(付添人)  
その場合、点線より上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線より下の枠内に記入者の氏名及び申請者との関係を記入してください。

〈代理記名の例〉

万代 ひかり  
万代 幸子(母)代筆

Hikari Bandai  
by S. Bandai (Mother)

## 署名として良くない例

枠からはみ出しているもの

Wataru Bandai

同じ所を二度書いているもの

万代 瘦

インクが薄かったりカスれているもの

万代 瘦

### 新規・切替 一般旅券発給申請書 (5年用)

(18歳未満の申請者又は18歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用)

受理年月日: 年 月 日      受理番号: 年 月 日 〇〇〇〇

窓 口 記入欄: 〇〇〇〇

有効期間:  子供      発行年月日: 年 月 日      交付年月日: 年 月 日      旅券番号: 〇〇〇〇

氏 名 (カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に「カ」「ハ」等と記入してください。)

姓: パンダイ      名: ワタル

姓 (左詰めで記入)      姓: 万代      名: 瘦

姓 (ヘボン式ローマ字)      姓: BANDAI      名: WATARU

性 別:  女      生 年 月 日: 160821

本 籍 地: 東京都千代田区霞ヶ関2丁目2番地

所持人自署 (この署名は旅券にそのまま転写されます)

万代 瘦

旅券番号: MN5283901      発行年月日: 20070914

この申請書提出する日の年齢: 18歳      18歳以上の場合は、下欄の( )内に「5」と必ず記入してください。

現 住 所: 〒950-0078 新潟市中央区万代島5番1号      電話: 025 (290) 6670

日本国内の住所: 〒 新潟市中央区新光町4番1号      電話: 025 (280) 5101

緊 急 連 絡 先: 氏名 万代 太一      申請者との関係 父      電話 025 (280) 5101

刑 罰 等 関 係: 1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。  はい  いいえ  
2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。  はい  いいえ  
3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。  はい  いいえ  
4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。  はい  いいえ  
5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を使用して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。  はい  いいえ  
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。  はい  いいえ

外務省 03 13条 10 別名併記 14 階外確認 0A 別人 0C 解除 0E 職権 0H 特判1 0K 特判3  
コード欄 04 対立地域 11 非ヘボン 15 階外表示 0B 失効 0D その他訂正 0G 再作成 0J 特判2      官庁コード

(別記第2号様式)      裏面も記入してください      用紙の大きさはA4

記入しないでください

濁点は同じマスに記入してください。(ヨミカタは正確に)

戸籍どおりの字で記入してください。

ヘボン式ローマ字の活字体(大文字)で記入してください。

戸籍どおり記入してください。

必ず申請者本人が記入してください。

住民票どおりの住所を記入してください。

自宅の電話番号・携帯・メールアドレスを記入してください。

旅行に同行する方以外を記入してください。

該当する□に✓をつけて下さい。

よく読んで□に✓をつけてください。「はい」に該当する方は必ず事前にご相談ください。別途手続きが必要になります。

■ヘボン式ローマ字について、つぎのものは特に誤りやすいので下記のように記入してください。

し→SHI	ふ→FU	しゃ→SHA	ちゃ→CHA	りゃ→RYA	ぎゃ→GYA	じゃ→JA
ち→CHI	じ・ぢ→JI	しゅ→SHU	ちゅ→CHU	りゅ→RYU	ぎゅ→GYU	じゅ→JU
つ→TSU	きゃ→KYA	しょ→SHO	ちょ→CHO	りょ→RYO	ぎょ→GYO	じょ→JO

撥音: B・M・Pの前に「N」の代わりに「M」をおく (例) なんば → NAMBA      ほんま → HOMMA  
促音: 子音を重ねる (例) はっとり → HATTORI      きっかわ → KIKKAWA  
長音: 「O」や「U」は記入しない (例) おおた → OTA      ようこ → YOKO

ただし、「O」を含む長音の場合、「H」を入れてパスポート上に表記することもできます。希望の方は窓口に申し出ください。

(注) 同一の家族内で姓の表記が異なる場合、入国審査時に (例) おおた → OHTA      さとう → SATOH  
支障が生じることもありますので、姓の表記の選択には (例) こうじ → KOHJI      ようこ → YOJKO  
ご留意ください。原則、選択後は変更ができません。

この部分は必ず申請者本人が記入してください。記入もれや申請者以外の方が記入した場合は、受付できません。

出発予定日 令和5年5月1日 ※主要渡航先の滞在期間  3ヶ月未満  3ヶ月以上

※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

① 表面の別名併記等関係に該当する事項がある場合       ② 旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的 (具体的に)      ②の場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先 (渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)

国 名      コ ード

旅券面の氏名表記 (申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字体大文字で記入してください。(姓と名のどちらか一方の場合もあります)。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。)(別名併記の記入例: GAMBUTANAKA)

(姓)      最大31文字まで (別名を含む)

(名)      最大31文字まで (別名を含む)

注: 旅券面への表記可能な文字数・名・スペース合わせて37文字 (別名併記を除く) までです。記号(、・〜など)や、数字(日付など)等は記入できません。但し、別名併記の( )は記入可。

外 務 大 臣 殿      令和〇年〇月〇日  
在 大 使 総 領 事 殿

法定代理人 (親権者、後見人など) 署名

本人確認欄 (1点でよい書類)  日本国旅券  運転免許証  個人番号カード  船員手帳  海技免状  戦傷病者手帳  宅建取引士証  電気工事士免状  無線従事者免許証  官公庁職員身分証明書  身体障害者手帳 (身体障害者) (傷病者) (介護者) (2点必要な書類)  介護保険証  健康保険証  国民健康保険証  船員保険証  印鑑登録証明書及び実印  後期高齢者医療被保険者証  その他写真付きの身分証明書  結婚届 (婚姻届) (注: 婚姻届は、公的な資格証明書など)

申請書類等提出委任申出書 (法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

私は旅券法第3条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

申請者 令和〇年〇月〇日      長岡夕子      申請者との関係 姉

引受人氏名      引受人住所 新潟市中央区川岸町3丁目18番1号

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの (又は適正な記名) であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

引受人記入 令和〇年〇月〇日      連絡先電話番号 025 (123) 4567

生年月日 明治・大正・昭和 (平成) 令和 7年 3月 12日

注意事項 1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示 (出) してください。  
2. この申請による旅券取得が日本国法令の範囲に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

(別記第4号様式)

予定が決まっていなかった場合は、「未定」と記入してください。

申請者が未成年者、成年被後見人の場合は、法定代理人(親権者又は後見人)が署名してください。

申請書類等提出委任申出書 代理人が提出する場合は、必ず記入してください。(法定代理人が提出する場合は記入不要です。)

申請者記入 点線より上の部分は、必ず申請者本人が記入してください。

引受人記入 点線より下の部分は、代理人(引受人)が連絡先及び生年月日を記入してください。